

Q.「日本法令索引」「e-gov 法令検索」が最近リニューアルされたが、それらの変更点を知っていたら教えてもらいたい。

○「日本法令索引」について

日本法令索引のリニューアルについては、『カレントアウェアネス』に掲載された（国立国会図書館）調査及び立法考査局議会官庁資料課の「NDL, 国会会議録など4つの検索サービスをリニューアル」を見ると概要がよくわかります。

それ以外で述べますと、

スマホ対応となっています。

各制定法から、法案画面に直観的に移行しやすいと思われます。他方で、審議経過が、前と比べると、判りにくくなっていました。

その他、図書館総合展関連の動画や『国立国会図書館月報』では、リニューアル後の同データベースでのリサーチ方法が紹介されており参考になります。

以下に、URLを貼付いたしますので、よろしくご参考ください。

<カレントアウェアネス>

<https://current.ndl.go.jp/e2240>

<国立国会図書館月報>

[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11460015\\_po\\_geppo2004.pdf?contentNo=1&alternativeNo=](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11460015_po_geppo2004.pdf?contentNo=1&alternativeNo=)

<国会の情報を調べるー図書館総合展\_ONLINE>

<https://2020.libraryfair.jp/booth/2020/sub/1435>

○「e-gov 法令検索」について

まず一番の違いは、トップでこれまで「法令名（法令索引検索）」がデフォルトの検索項目になっていましたが、今流行りの Google 的な横断（検索用語）検索に変わっています。これは網羅性が高まるものの、本当に知りたい情報に辿りつくのが難しくなる（ゴミが増える）可能性を孕んでいます。

「50音」「事項別」検索では、法令の種類を指定する際に、憲法・法律、政令・勅令、府省令・規則でカテゴライズされていたものが、別個に指定できるようになっています。また、事項別の検索について、これまで一分野を指定できる形だったものが、複数分野を指定して検索できるようになっています。なお、「事項別」の検索項目はなくなり、新たに詳細検索欄が設けられ、こちらでこれまでの事項別の指定をでき、法令の種類以外に、法令番号や公布日と組み合わせての検索がしやすくなっています。たしか、前のものでは、ここまで組み合わせた検索はできなかったかもしれません。

法令用語の項目からの検索がなくなりました。前のものでは、法令単位以外にも、本則中

の条単位からの検索が可能でした。現在のものでは、トップの横断検索から法令単位では検索できる形に包含されてしまった感じに思われます。

ユーザインタフェースも一新し、法令 XML だけではなく、HTML、RTF や PDF もダウンロードできるようになりました。また、XML 形式のオープンデータとして誰でも二次利用しやすくなっています。法令データに法令の題名や、条文の見出し、本文にタグ付けして法令構造を定義して、外部アプリケーションから法令データを利用できるほか、XML 一括ダウンロード機能で全ての法令データを分割して入手できるようになりました。

また、セミナー内で少し触れましたが、さらに1つ前のリニューアルの際には、DB に掲載されている法令数について見られなくなってしまいました。これが今回のリニューアルでは復活して、DB 登録法令数の項目が下部に用意され見られるようになっています。なお、主観ですが、前よりも更新が早く、頻度が高くなったように思われます。

※以上、私の過去の記憶を呼び覚まし、今のものと比較対比させて、記述している部分も相当程度ありますので（記憶違いがありましたらごめんなさい）、主観的なコメント・記述である点につきまして、予めご了承ください。